

**徳島県立  
川島中学  
城ノ内中学  
富岡東中学**

**<適性検査Ⅰ・Ⅱ>**

**過去問徹底対策テキスト**

はじめに

このテキストは、徳島県立川島中学・城ノ内中学・富岡東中学を受検される小学校6年生の方  
向けに、「平成22～25年」分の過去問を細かく詳しく解説したテキストとなります。

このテキストの対象は、

- ①まだ過去問が解けていない方
- ②市販の過去問集を買ったが解説が少なくてわかりにくい方
- ③小学校の授業を済ませるのに手いっぱいになっている方

などなど1月の適性検査に対応しきれないと感じている方にぜひお勧めします。

## ◎適性検査対策算数一覧

|    |                  |
|----|------------------|
| 1  | 整数の計算、計算のきまり     |
| 2  | 小数の計算            |
| 3  | 倍数・約数、分数の足し算・引き算 |
| 4  | およその数            |
| 5  | 割合とグラフ           |
| 6  | 平面図形             |
| 7  | 面積               |
| 8  | 立体               |
| 9  | 分数の掛け算・割り算       |
| 10 | 円、およその面積         |
| 11 | 体積               |
| 12 | 合同、拡大図と縮図、対称な図形  |
| 13 | 平均、単位量あたりの大きさ    |
| 14 | 比                |
| 15 | 比例・反比例           |
| 16 | 場合の数、資料の整理       |
| 17 | 線分図を使って考えてみよう    |
| 18 | 数字をヒントに考えてみよう    |
| 19 | 条件からわかること        |
| 20 | 図形パズル            |
| 21 | 立体のみかた           |
| 22 | 資料を読みとろう         |
| 23 | 効率について考えよう       |

## ◎教科書算数一覧

|    |    |                             |
|----|----|-----------------------------|
| V  | 1  | 整数の性質1                      |
|    | 2  | 整数と小数                       |
|    | 3  | 小数の $+$ $-$ $\times$ $\div$ |
|    | 4  | 分数の $+$ $-$ $\times$ $\div$ |
|    | 5  | 合同                          |
|    | 6  | 図形の面積                       |
|    | 7  | 体積                          |
|    | 8  | 図形の性質                       |
|    | 9  | 角柱と円柱                       |
|    | 10 | 平均                          |
|    | 11 | 単位量あたりの大きさ                  |
|    | 12 | 割合                          |
|    | 13 | 帯グラフ・円グラフ                   |
| VI | 1  | 対称な図形                       |
|    | 2  | 分数 $\times$ 分数              |
|    | 3  | 分数 $\div$ 分数                |
|    | 4  | 文字と式                        |
|    | 5  | 比とその利用                      |
|    | 6  | 図形の拡大と縮小                    |
|    | 7  | 速さ                          |
|    | 8  | 比例と反比例                      |
|    | 9  | 円の面積                        |
|    | 10 | 小数や分数の計算のまとめ                |
|    | 11 | 立体の体積                       |
|    | 12 | およその形と大きさ                   |
|    | 13 | 場合を順序よく整理して                 |
|    | 14 | 資料の調べ方                      |
|    | 15 | 量の単位                        |
|    | 16 | 割合を使って                      |

# 2010年 適性検査 問題・解説

【課題2】 さくらさんは、社会科の学習で日本の漁業について調べたことを新聞にまとめようとしています。次の新聞の下書きをもとに、あとの問いに答えなさい。

① 日本漁業に求められていること

輸入にたよりすぎないように、

② 分かったこと

四種類の漁業を合わせた生産量は、だんだんと（ア）きていて、二〇〇二年には、一九八八年の半分以上になっています。この間に、（イ）漁業の生産量は四百万トン以上減っています。また、（ウ）漁業の生産量はおよそ二百万トン減っています。

資料1 漁業別の生産量の変化

※一トンは、一〇〇〇キログラム

日本の漁業新聞

どうなるの日本の漁業

③

④ 分かったこと

一輸入量について

魚かい類の輸入量は、全体的に見ると増えてきていて、二〇〇二年には、一九八六年のおよそ二倍になっています。二自給率について

資料2 魚かい類の自給率と輸入量の変化

※魚かい類は、魚や貝のこと

資料3

これからの日本の漁業

⑤ 考えや意見

この写真は、海で漁をする人たちが、森に木を植えている様子です。森に降った雨により、腐葉土にふくまれる栄養分は川へ流れこみます。また、その川の水は海へと流れ、魚かい類のえきになるプランクトンを増やします。このことは、魚かい類の生産量を増やすことに関係しています。そのため、海で漁をする人たちは、山に木を植え、豊かな森を育てる活動をしています。

※腐葉土とは、落ち葉がくさってできる栄養分の多い土のこと

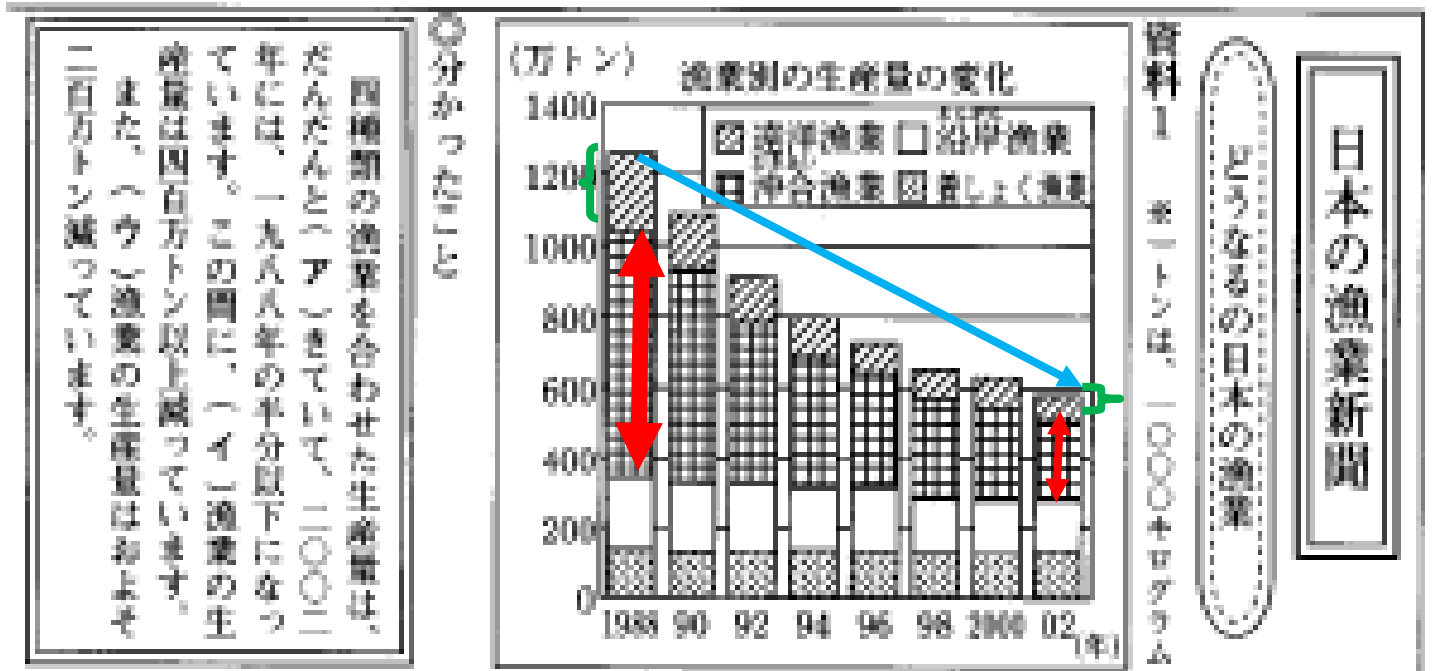
漁をする人たちによる植林

資料1 農林水産省「漁業部門別生産量及び生産額」より作成

資料2 農林水産省「食料需給表」より作成

(問1) さくらさんは、資料1「漁業別の生産量の変化」から分かったことを  の中に書きました。(ア)～(ウ)にあてはまる言葉を書きなさい。

ここをしっかりと読んでください。という問題です。



グラフをみると、右にいくにしたがって、減っています。

左から右にいくにしたがって、年が経っています。

『四種類の漁業を合わせた生産量は、だんだんと』

減って きていて、

ア 減って

400万トン以上減っているのは、白のところは400あたりなので、その上の沖合漁業が1988年は約600万トンあったのが、2002年には約200万トンくらいに落ち込んでいます。 イ 沖合

1988年には、約250万トンくらいあった遠洋漁業が、2002年には約50万トンくらいに落ち込んでいます。 ウ 遠洋

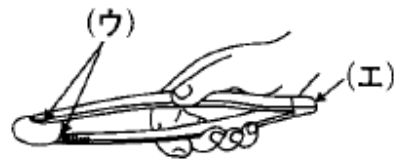
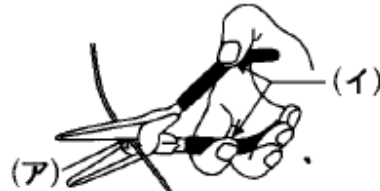
(問3) さくらさんは、お父さんからシーソーがてこを利用した遊具であることを教えても

らい、身の回りにおけるてこを利用した道具について調べてみました。次の①・②に答えなさい。

① 図2・図3の(ア)～(エ)は、支点、力点、作用点のどれかを示しています。それぞれにあてはまる言葉を書きなさい。

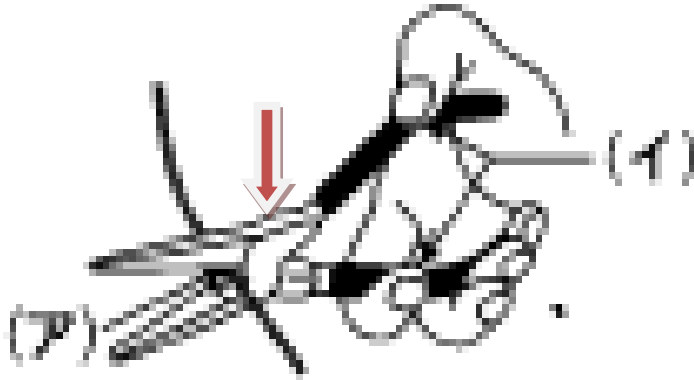
図2 ラジオペンチ

図3 ピンセット





## 図2 ラジオペンチ



アは作用、イは力が入っています。  
イで力をいれて、  
矢印のところで支えて、力を作用  
にうつして、ウが作用しています。

## 図3 ピンセット

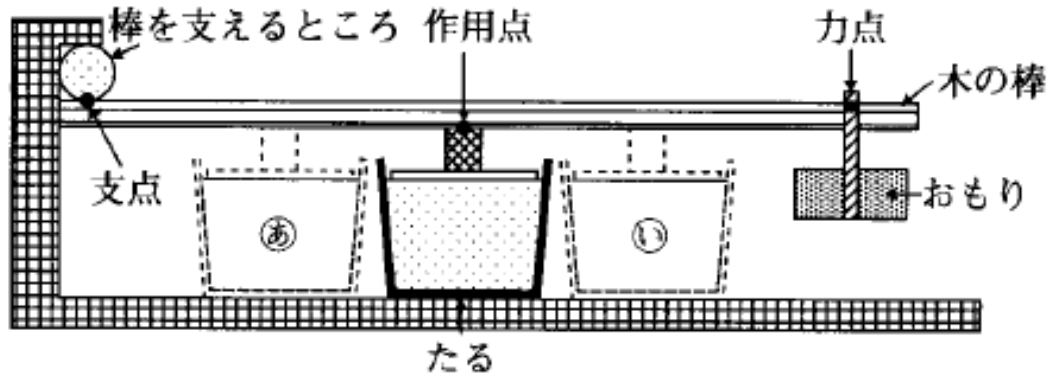


手のところで力を入れて、  
ウで作用しています。  
エは支えています。

ア 作用点    イ力点    ウ作用点    エ 支点

②図4は、つけものをつける道具です。たるの中のつけものをもっと大きな力でおすためには、今の位置にあるたるを、㊶・㊷のどちらに移動させるとよいですか。記号を選んで書きなさい。また、その理由を説明しなさい。

図4 つけものをつける道具



たとえば、おもりの重さ（力点）が10kg、支点からの距離が100cmだとすると、1000作用点にかかる力は、シーソーの問題と同じく、近いほどずっしりする。

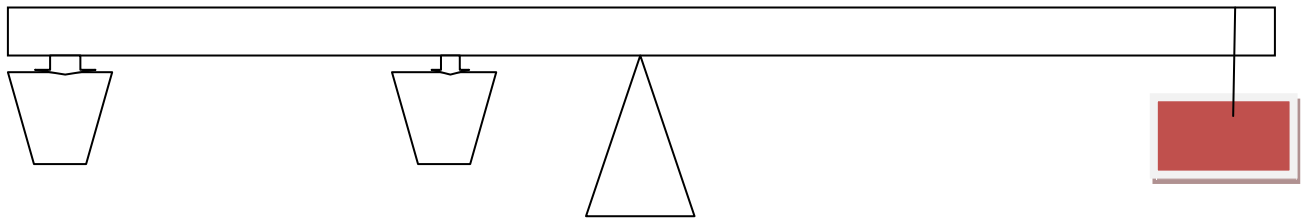
たとえば、「あ」が支点からの距離が10cmだとすると、 $1000 \div 10$ で100の力がかかります。

「い」が支点からの距離が80cmだとすると、 $1000 \div 80$ で12.5の力しかかかりません。

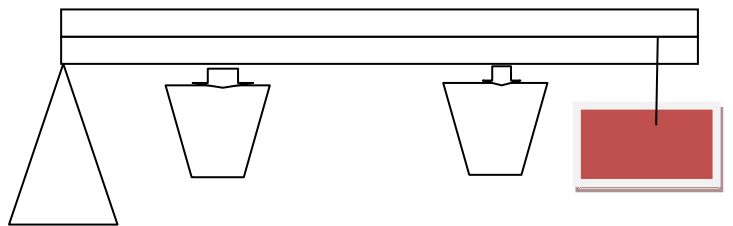
つまり、

「支点から作用点までの距離が近いほうが、より大きな力がかかるから」

です。



シーソーやピンセットなどの考え方と同じです。近くにあるものだとピンセットや毛抜きみたいなものを持ってみてもわかります。

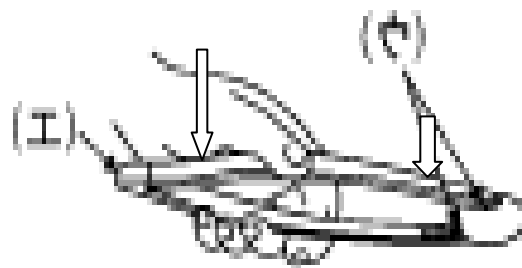


い さく い 図

左の矢印のほうでもったほうが、力がかかります。

ということは、エの支点に近いほうが重くかかるということです。

やってみてください。右の矢印だとパクパクって動かしますが、左は力がいらいますよ。



【課題1】 さくらさんの学校では、図書委員が集まり、多くの人に図書室を利用してもらうための話し合いをすることになりました。図書委員長の子くらさんが司会をしています。次の文は、その話し合いの様子の一部です。あとの問いに答えなさい。

[話し合いの様子の一部]

司会 「図書室をもっと多くの人に利用してもらうために、図書委員会としてどんな工夫をすればよいか」ということについて話し合います。いろいろなアイデアを出してください。

山本 図書室にはおもしろい本がたくさんありますが、そのことをあまり知らない人もいます。わたしたち図書委員が、おもしろいと思う本をしょうかいすれば、図書室を利用する人が増えると思います。

田中 今までにも、わたしたちは「図書室だより」の中で、何回か本のしょうかいをしたことがありますが、あまり効果がなかったように思うのですが。

中村 「図書室だより」の中の、本のしょうかいの方法をもう少し工夫して、よく分かるようにしたらよいと思います。文章だけでは、なかなか興味をもってもらえません。たとえば、本のおもしろさがもっとはっきりと伝わるように、短いキャッチフレーズをのせたり、心に残る場面やさし絵や本の写真ものをせたりするとよいと思います。

小川 わたしは、「図書室だより」のほかにも、別の方法を考えて、全校のみんなに本をしょうかいするべきだと思います。例えば、  A  

山本 なるほど。そうすれば、図書室に来る機会が少ない人にもしょうかいができますね。

中村 確かにそれは効果があると思いますね。でも、よく考えてみると、しょうかいされた本を読みたいと思って図書室に来て、その本がどこにあるのが分かりにくくて困る人も多いたのではないかと思います。図書室で貸し出しの係をしていると、本の場所をたずねられることがよくありました。本のならべ方にも工夫がありますね。

小林 わたしもそう思います。本の表紙がよく見えるようにして、「おすすめの本」コーナーにならべるとよいと思います。

山本 小林さんの意見を聞いてなるほどと思いました。そうすることによって、目的の本がさがしやすくなりますね。

田中 しょうかいした本以外の図書室の本についても、「読んでみたいな。」と思ってもらえるようにしたいですね。テーマを決めて、テーマごとに本をまとめてならべはどうでしょうか。

山本 そうですね。このようなことを続けていけば、きっと図書室を利用する人が増えると思います。

司会 今までの話し合いをまとめると、図書室をもっと多くの人に利用してもらうために、わたしたちにできることとして、本のあについての意見と、本のいについての意見が出ました。そのほかに、意見があれば出してください。

中村 わたしは、図書室を親しみやすい場所にするような工夫も必要だと思います。

小林 わたしもそう思っていました。図書室のけい示板に、かわいいイラストが入った読書カードをはったり、読書と呼びかける言葉を書いたしおりをたくさん作って、図書室に来た人に利用してもらったりしたらよいですね。そうすれば、本が楽しく読めて、図書室がもっと身近なところになるのではないかと思います。

山本 それもよいと思いますが、わたしは、学校の図書室にも、市立図書館のように、たたみをしいた場所があればいいのになと思います。たたみをしいた場所があると、ゆったりとした気分でお本を読むことができるからです。

小川 そうですね。小林さんや山本さんの意見のようにすれば、図書室がもっと親しみやすいところになって、利用する人が増えるかもしれませんね。でも、図書室の設備のことは、わたしたちでは決められないので、たたみをしいた場所を作ってもらえるように、先生にお願いしてみてもどうでしょうか。

～(全員が賛成の意見を言う)～

司会 このことについては、わたしが代表して、先生にお願いに行くことにします。それでは、今までに出てきた意見をまとめてみます。

今までの会話を読んで、

中村さんの会話部分の

2つについてみんなで

話していることがわかります。

また、青の線で「工夫」

を考えています。

ちなみに最後も、中村さんの

言葉で「工夫」がきています。

あ・い  
どちらかにひとつずつ書いて  
ください。

本のしょうかいの方法

本のならべ方

(問5) 図書委員全員で、図書室に来た人が使うためのしおりを分担して作ることになり、小林さんは高学年向けに、次のようなしおりを作りました。しおりの( )の文の——部①—③を漢字に直し、書かれている文をすべて書きなさい。

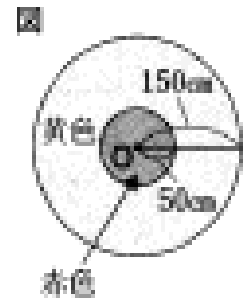


小6までの漢字を書くくらいのレベルはカンペキにやっておきましょう。

漢字や計算は基礎中の基礎です。万一この漢字程度書けないなんてことのないよう、一日ですべての漢字を見直してください。

本には、夢や感動、不思議がいっぱい。

- ④ 校庭のかべには、「的あて」の的が3つえがかけられています。3つの的は、それぞれ図のように、点Oを中心とする半径50cmと半径150cmの2つの円でできています。3つとも的の色がうすくなっていたので、1かんで5㎡ぬることができる赤色と黄色のペンキかんを用意して、先に内側の部分を赤色でぬり、後から外側の部分を黄色でぬることにしました。3つの的をすべてぬるには、赤色と黄色のペンキかんが、それぞれ何かん必要か、書きなさい。また、どのようにして求めたか、書きなさい。



1かんで $5\text{ m}^2$ なので、 $\text{m}$ で計算しておきましょう。

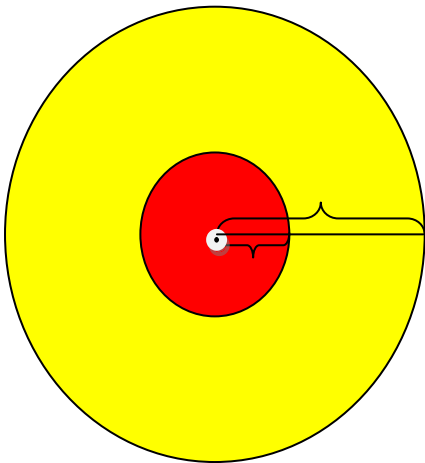
赤から計算してしまいましょう。 $0.5 \times 0.5 \times 3.14 \times 3 = 2.355$

1かん $5\text{ m}^2$ なので、 $2.355$ は1かんでぬれます。

黄色は、 $1.5 \times 1.5 \times 3.14 \times 3 = 21.195$

$21.195 - 2.355 = 18.84$

1かん $5\text{ m}^2$ なので、 $18.84 \div 5 = 3.7\sim\sim$ なので、4かん必要です。





学習塾ラギースは、“**小中学生のための受験対応**”学習塾です。

『**適性教室**』は、適性検査の過去問を徹底して詰め込む4名までの指導教室です。

『算数教室』は、16～17時まで、宿題や補習・復習をする教室です。

『宅建講座』は、大学生・大人対象の宅建合格を目指した講座です。

### ラギース出版発刊テキストのお知らせ

- ・適性検査テキスト 《操山・大安寺・倉敷天城・高松北・愛媛・徳島》
- ・宅建民法テキスト 《民法総則・物権・債権総論・債権各論等 全4冊》

その他順次、各地の適性検査テキストや法律テキストを発刊していきます。

ブログ等にてご確認ください。

~~~~ご意見をお聞かせください。~~~~

ご愛読いただきありがとうございました。誤字々脱字々間違いなどお寄せください。また、読んでみたい資格や小中学の科目勉強などのテーマがございましたら、ぜひ積極的にお知らせください。

今後の出版に反映させていただきます。

mail : atsub@hotmail.co.jp

#### 著者略歴

大学卒業後、資格取得学校にて勤務。大学時代の家庭教師、塾講師や社会人時代の塾講師の経験を経て、現在、岡山にて学習塾ラギースを開校。

資格 行政書士、宅建、漢字検定2級、貸金業取扱主任者、FP3級

徳島県立中学受検適性全対策テキスト

2013年10月8日初版発行

著者 沢良木 敦